

2018年12月25日
株式会社エムアイフーズスタイル

ペットボトル回収を通じてプラスチックごみ削減への取り組みを強化 クイーンズ伊勢丹 8 店舗にて「ボトル to トレー」リサイクルを開始

株式会社三越伊勢丹ホールディングスのグループ会社であり、首都圏を中心に17店舗のスーパーマーケット(クイーンズ伊勢丹/クイーンズ伊勢丹グランデ/クイーンズアイ)を運営する、株式会社エムアイフーズスタイル(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:遠藤 久)は、12月下旬より回収BOXを設置する8店舗にて使用済みペットボトルの回収・リサイクルを順次開始いたします。



現在、プラスチックごみによる海洋汚染が深刻化しており、問題の解決に向けた取り組みが世界的に求められています。日本でも、プラスチック製ストローや、レジ袋の使用量削減など環境保護への取り組みが進んでいます。

エムアイフーズスタイルでは、これまでも様々な環境への取り組みを行ってまいりました。食品トレー、牛乳パック、保冷剤等の資源の回収・再利用をはじめ、レジ袋の削減につながるオリジナルエコバックの販売や、レジ袋の使用を辞退されたお客さまには店舗にて利用可能なポイントを付与しております。また一部の店舗・工場では、食品廃棄物から、堆肥や家畜のエサにつながる飼料を生産することで食品残さの再利用に活かしています。

この度開始する「ボトル to トレー」リサイクルは環境保護への取り組みを強化する一環として、洗浄してお持ちいただいた使用済みペットボトルを店頭にて回収し、専用業者にて選別・洗浄・破碎を経てエコトレーとして再利用していくものです。またクイーンズ伊勢丹の物流ルートを活用し配送後の空トラックに積載・運搬することで、物流にかかわるCO2削減にも寄与します。

今回のペットボトルリサイクルの取り組みを通じて、対象の8店舗においてペットボトル回収率の前年比5%増を目指し、お客さまへのリサイクルの理解と促進を行ってまいります。またペットボトル回収に限らず、今後も積極的に環境対策を進めていくことで、地域社会と連携した循環型社会の実現に努めてまいります。

【「ボトル to トレー」リサイクル概要】

対象店舗: 笹塚店、新高円寺店、仙川店、
小石川店、北浦和店、石神井公園店、
杉並桃井店、白金高輪店
回収対象: 飲料用のペットボトルマークがついている
ボトル
※調味料、洗剤、化粧品類の容器及び、
カラーボトルはリサイクルできません。



【クイーンズ伊勢丹について】

クイーンズ伊勢丹は、高品質な食品専門のスーパーマーケットです。独自性の高いプライベートブランドを中心に、利便性・簡便性の高い商品をそろえています。多様なお客さまに対して、時間帯に応じた MD、サービスを提案しており、店舗は現在首都圏に 17 店舗を展開しています。

【株式会社エムアイフーズスタイル 会社概要】

エムアイフーズスタイルは、株式会社三越伊勢丹フードサービスが育て、培ってきたスーパーマーケット事業及び食品製造加工卸事業等を承継し、更に地域でお客さまに愛して頂けるような事業に成長をしていくために新たに設立された会社です。食生活を通じて『豊かなライフスタイル』のご提案はもとより『価値ある体験』を提供してまいります。

所在地: 東京都新宿区西落合 2-18-20 ナレッジパーク落合ビル 3 階

資本金: 100 百万円

代表取締役社長: 遠藤 久

事業内容: スーパーマーケット運営、百貨店内店舗運営、食品製造、OEM 事業、ベンダー事業

U R L: <http://www.im-food.co.jp/>